

2026年3月末終了
ガラケー使えなくなる前に

介護予防教室

スマホ教室

1月16日

木

入門編 10:30～12:30

2月13日

木

基本編 10:30～12:30

参加費
無料

どうやるんだ？



分からないな...



こんな方におすすめ

- ・これからスマホに変えようと思っている方
 - ・スマホの使い方が分からない方
 - ・周りに使い方を聞ける人がいない方
- ※スマホを持っていない方には貸出機あります

講師:株式会社アベストミヤケ

開催場所

教育委員会 学習室

こんなことが学べます

- ✓ 基本操作
- ✓ カメラの操作
- ✓ インターネットの使い方
- ✓ 動画の視聴
- ✓ アプリの使い方
- ✓ 行政が提供する電子サービスの操作など



参加お申込みはこちらから（定員になり次第募集を終了します。）

お電話にてお問い合わせください！

☎ 85-3002

箱根町地域包括支援センター

共催:箱根町企画観光部
企画課デジタル推進係

2025年の年始期間における 元箱根周辺の渋滞緩和を目的とした看板の設置について

平素より箱根町観光協会の活動に多大なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当協会では、2024年12月27日（金）～2025年1月13日（月・祝）の間、箱根町箱根地区内の道路に、元箱根起点の交通渋滞を緩和することを目的とした交通看板を設置いたします。

看板設置期間中は、通行の妨げにならないよう十分に配慮いたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

■設置目的

パーク＆ライド*を推奨して、元箱根を起点とする交通渋滞を緩和するため

*パーク＆ライドとは

自動車を目的地の手前の駐車場に停めて、そこから公共交通機関を利用して目的地まで移動すること

■設置期間

2024年12月27日（金）～2025年1月13日（月・祝）

■設置場所 5箇所

（詳細な位置は次ページをご覧ください）

- ①道の駅箱根峠下のカーブ付近（国道1号）
- ②箱根海賊船バス専用駐車場付近（国道1号）
- ③箱根関所南交差点付近（県道75号）
- ④旅物語館前（国道1号）
- ⑤恩賜箱根公園駐車場入り口付近（国道1号）

■看板のイメージ



2024年12月25日

箱根 DM0（一般財団法人箱根町観光協会）

■看板設置場所の詳細位置図



(地理院地図（電子国土WEB）GSI Maps 参照)

①道の駅箱根峠下のカーブ付近 (国道1号)

②箱根海賊船バス専用駐車場付近 (国道1号)



2024年12月25日

箱根 DMO（一般財団法人箱根町観光協会）

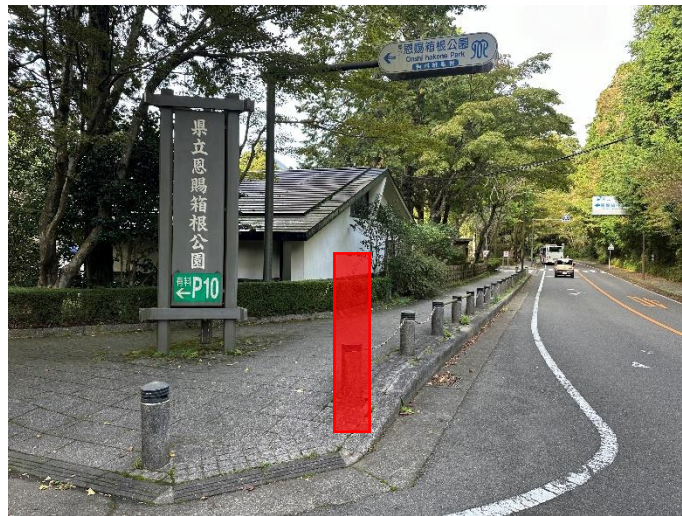
③箱根関所南交差点付近
（国道1号）



④旅物語館前
（国道1号）



⑤恩賜箱根公園駐車場入り口付近
（国道1号）



■問い合わせ先

- ・箱根 DMO 戦略推進部

☎ 85-5443 ※平日 8:30～17:00

- ・恩賜箱根公園管理事務所（現地事務局）

☎ 83-7484 ※12月29日（日）～1月3日（金）を除く、9:00～16:30

以 上

町受付分 所得税・町県民税申告相談について

町での申告相談受付期間：2月7日（金）～3月5日（水）

町で実施する所得税・町県民税の申告相談について、事前予約が必要です。

予約受付開始日	Web：令和7年1月14日（火） 電話等：令和7年1月28日（火）	方 法	Web、電話または役場本庁舎税務課窓口
連 絡 先	85-7750（税務課） Web予約はこちらから 	締 切 日	Web：令和7年1月26日（日） 電話等：各会場の申告相談日の5開庁日前
受 付 時 間	Web：24時間予約可能、電話および窓口：平日の8時30分～16時00分		

※予約開始日前（令和7年1月13日以前）にQRコードを読み込んでもエラーになり予約できません。

※出張所等では予約受付をしません。

＜申告相談日と予約締切日＞※以下の予約締切日は電話や窓口予約の締切日です。

申告相談日	会場	予約締切日	申告相談日	会場	予約締切日
2月7日（金）	湯 本	1月31日（金）	2月21日（金）	宮城野	2月14日（金）
2月10日（月）		2月3日（月）	2月23日（日）		2月17日（月）
2月12日（水）		2月4日（火）	2月25日（火）		2月17日（月）
2月13日（木）	温 泉	2月5日（水）	2月26日（水）		2月18日（火）
2月14日（金）	箱 根	2月6日（木）	2月27日（木）	湯 本	2月19日（水）
2月16日（日）	仙石原	2月7日（金）	2月28日（金）		2月20日（木）
2月17日（月）		2月7日（金）	3月2日（日）		2月21日（金）
2月18日（火）		2月10日（月）	3月3日（月）		2月21日（金）
2月19日（水）		2月12日（水）	3月4日（火）		2月25日（火）
2月20日（木）		2月13日（木）	3月5日（水）		2月26日（水）

★2月7日（金）は小田原税務署から職員を招き、スマホで確定申告をしたい方に向けてスマホ申告の相談窓口を設けます！



○町での申告相談会場 すべての日程で事前予約が必要です。

月	火	水	木	金	土	日
2月3日	4	5	6	7 湯 本 ＜予約＞	8	9
10 湯 本 ＜予約＞	11	12 湯 本 ＜予約＞	13 温 泉 ＜予約＞	14 箱 根 ＜予約＞	15	16 仙石原 ＜予約＞
17 仙石原 ＜予約＞	18 仙石原 ＜予約＞	19 仙石原 ＜予約＞	20 仙石原 ＜予約＞	21 宮城野 ＜予約＞	22	23 宮城野 ＜予約＞
24	25 宮城野 ＜予約＞	26 宮城野 ＜予約＞	27 湯 本 ＜予約＞	28 湯 本 ＜予約＞	3月1日	2 湯 本 ＜予約＞
3 湯 本 ＜予約＞	4 湯 本 ＜予約＞	5 湯 本 ＜予約＞	【会場】 湯本：役場分庁舎4階会議室 温泉：温泉公民館 宮城野：さくら館 仙石原：仙石原文化センター 箱根：箱根出張所			

※今年度より宮城野地域での会場がさくら館となりますのでご注意ください。

（裏面もご確認ください）

＜確認してください＞

青色申告、譲渡所得、初年度の住宅借入金等特別控除、準確定申告、令和5年分以前の確定申告は、小田原税務署で申告相談をしてください。また、医療費控除については、領収書の提出ができません。持参されても受け取りません。必ず事前に医療費の明細書を作成してください。

照会先 税務課 電話 85 - 7750

○小田原税務署での相談・受付 (Tel 0465 - 35 - 4511)

原則、ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードを使って申告書を作成していただきます。

日時（受付時間）	
2月17日（月）～3月17日（月） ※土、日及び祝日を除きます。 （ただし、3月2日（日）は開設） ※3月中は入場整理券の入手が困難となること が予想されますので、2月中のご来場をお勧め します。	受付：8時30分～16時 ※提出は17時まで 相談：9時～17時 混雑回避のため「入場整理券」を配付します。 ※LINEでの事前発行または当日会場での発行。 配付状況に応じて受付を締め 切りますので、LINEでの 事前発行をご利用ください （提出のみの場合は不要）。
会 場	事 前 準 備
小田原税務署 3 階（小田原市荻窪 440） ※敷地内の駐車場には制限がありますので、公共 交通機関をご利用ください。	来場前に、マイナンバーカードを利用したマイナ ポータル連携の事前準備をお願いしています。 マイナポータル 連携の概要はこ ちらから マイナポータル 連携の事前準備 はこちらから
お持ちいただくもの	
①源泉徴収票や社会保険料控除、生命保険控除、地震保険料控除の証明書、寄附金の受領証、医療費 の明細書（内訳）など申告書作成に必要な書類 ②マイナンバーカード ※ マイナンバーカード発行時に設定した利用者証明用電子証明書（数字4桁）、署名用電子証明書（英数字6文字以上16 文字以下）も併せて必要となります。 ※ マイナンバーカードをお持ちでない方は以下の書類をお持ちください。 ・運転免許証等の身元確認書類 ・通知カード等のマイナンバーがわかる書類	

○公益社団法人 小田原青色申告会による申告指導

日時（受付期間）	場所	ホームページ
2月4日（火）～3月17日（月） 9時15分～16時05分 休館日：期間中の土・日 （2月9日、23日）・祝日	青色会館3階大ホール （小田原市本町2-3-24）	

専用サイトからの「来場時間帯の事前申込が必須」です。詳細は青色申告会のホームページ（<https://www.aoiro-odawara.com/>）に掲載されます。また、年金・給与所得のみの未会員の方については、1名につき3,000円（税込）の会場利用料が必要となります。

照会先 公益社団法人小田原青色申告会 0465 - 24 - 2611

自分で何か新しく小商いをはじめようとする方の
第一歩を応援するスクールです。



参加者募集



参加費 6,000円

司法書士による相続・成年後見無料相談会

～この機会に

「相続」や「遺言」「登記」について考えてみませんか～

令和 7年 1月 23日 (木)

開催日時

相談時間：1組30分程度 ・ 無料

①14時00分～ ②14時40分～ ③15時20分～

開催場所

箱根町役場 本庁舎4階 第1～3会議室

相談員：司法書士 馬場純也氏 リーガルサポート会員
(司法書士法人神楽坂法務合同事務所小田原支店支店長)

元気なうちにご自身の将来について考えることは大切なことです。
そこで、将来の『もしも』の時のために、今から備えておきましょう



次のような相談に応じます

- *身寄りが無くて入院になったら不安
- *親に探し物が増えてきた
- *障害のある子どもの将来について
- *高齢になった親の遺言・相続・登記について
- *任意後見制度ってどういうもの？

事前申し込み・お問合せ先
箱根町地域包括支援センター
電話 85-3002



認知症サポーター



養成講座

認知症サポーターは特別なことをするのではなく、認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守り、声掛けやちょっとした手助けができる地域の応援者です！



【講座の内容】

- ★ 認知症の原因や症状の基礎知識
- ★ 認知症の方の気持ちや接し方
- ★ 認知症の方を支える活動の紹介

【対象者】

- ★ 地域を支えたい方
- ★ 認知症に関心のある方
- ★ どなたでも

【開催日】 令和7年

1月24日(金) 14:00～15:30 さくら館 ボランティアルーム

2月 7日(金) 14:00～15:30 社会福祉協議会 会議室

※以降も定期的に開催いたします。

※知人・友人・各種団体の方ご希望に応じて出張開催いたします！

**参加
お待ちしております！**

※ 講師：認知症キャラバンメイト

※受講希望の方は下記までお申し込みください。

お問い合わせ・お申込み
箱根町地域包括支援センター
認知症地域支援推進員：井上・平嶋

☎ **85-3002** お気軽にどうぞ！



「知っている」と

「知らない」とでは大違い！

知は力ない！

知っていれば怖くない！

正しい知識を身に着けよう！

認知症？



もの忘れ？



予防も大事！



認知症は、誰でもなる可能性がある病気です。
いつ自分や家族が、友人や知人が認知症になるかわかりません。
認知症になっても住み慣れた箱根町で生活できるよう
認知症サポーターを増やす取り組みをしています。



受講者のみなさんに認知症
サポーターの証となる箱根町
オリジナルの『オレンジリング』
をお渡しします！

雪かき 大募集!



ボランティア

箱根町社協では、自力では除雪が困難な高齢者や障がい者の方の世帯などの雪かきをお手伝いして下さる、ボランティアさんを募集しています!

- ☆ 内 容 : 自力で除雪が困難な 65 歳以上の高齢者のみの世帯、心身に障がいをもつ世帯に対して、玄関から生活道路までの歩行できる範囲の雪かきを行います。
- ☆ 活動場所 : 箱根町内
- ☆ 活動時間 : 30分 ~ 1時間 / 1回
- ☆ 登録期間 : 令和7年1月4日~3月末(予定)
- ☆ 対 象 : 中学生以上の方 ※中高生は保護者の同意が必要です。



私達でも出来る
ボランティア活動!

(お問い合わせ先)

箱根町ボランティアセンター(箱根町社会福祉協議会内)

電 話 0460-85-9000 担当者 : 北村

申込方法など、詳しくは裏面をご覧ください。



FAX 0460-85-6888

雪かきボランティア申込み票

(フリガナ)

申込者氏名

生年月日・年齢 年 月 日 歳

性 別 男性・女性・その他

保護者氏名

申込者のボランティア活動参加に

☐ 同意します ☐ 同意しません。

住 所

連絡先電話番号

緊急連絡先 (続柄：)

稼働可能曜日・時間をご記入ください。

曜日	稼働可能な時間①	稼働可能な時間②
月	: ~ :	: ~ :
火	: ~ :	: ~ :
水	: ~ :	: ~ :
木	: ~ :	: ~ :
金	: ~ :	: ~ :
土	: ~ :	: ~ :
日	: ~ :	: ~ :
その他		

ボランティア申込みは
WEBからもできます！
こちらからアクセス →



雪が積もって 困ったときは… ❄️ 社協へ相談！

❄️ 雪かきボランティアを実施します！

1. 実施期間

令和7年1月6日～3月31日まで

2. 対象者

箱根町内に在住の65歳以上の高齢者、障がい者
および病気療養者のみの世帯で自力や家族等で
雪かきを行うことが困難な方。

3. 除雪できる箇所

除雪しないと外出できないなど、日常生活に支障がある
箇所に限ります。(危険を伴う箇所はできません。)

4. 依頼方法

社協へお電話にてお問合せください。

なお、積雪前の派遣予約はできません。



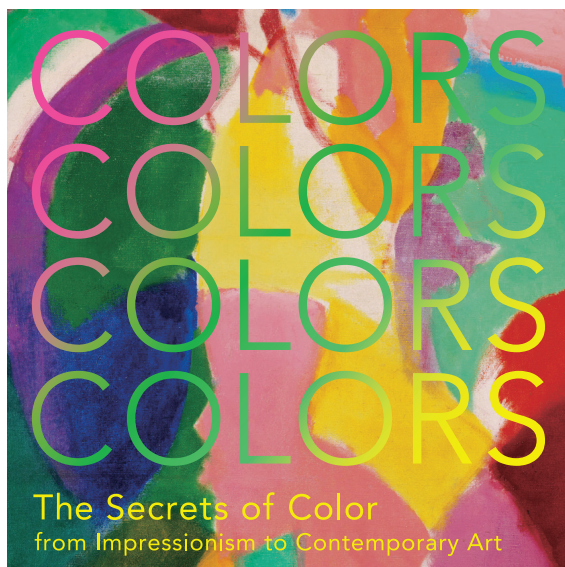
社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会
ボランティアセンター 担当：北村
電 話：0460-85-9000
FAX：0460-85-6888



箱根町在住・在勤・在学の方限定 ポーラ美術館「無料ご招待」 2025.1.20(月) — 2.2(日)

ポーラ美術館はおかげさまをもちまして、開館から23年目を迎えることができました。
日頃の感謝の気持ちをこめて、上記期間限定で、箱根町に在住及び在勤、在学の
皆さまのご入館を無料とさせていただきます。この機会にぜひご来館ください。
尚、中学生以下の方は、いつでも無料でご入館いただけます。

ご覧いただける展覧会



カラース — 色の秘密にせまる
印象派から現代アートへ

2024.12.14 sat - 2025.5.18 sun

学芸員によるギャラリートーク開催

日時：1月25日(土) 14:00 - 14:30

集合：講堂（ミュージアムショップ奥）

定員：30名（先着順）

今回の展覧会について学芸員が分かりやすく
ご紹介します。

ご来館時に、箱根在住・在勤・在学を証明できるものを必ずご提示ください。

※免許証、保険証、社員証、学生証、名刺、美術館指定の在籍証明書など

確認ができない場合は通常料金とさせていただきます。予めご了承下さい。

箱根町在住・在勤・在学の方のみの適用とさせていただきます。

お車でご来館の場合は駐車料金が500円かかります。強羅駅より無料送迎バスがございます。

COLORS COLORS COLORS COLORS

The Secrets of Color
from Impressionism to Contemporary Art

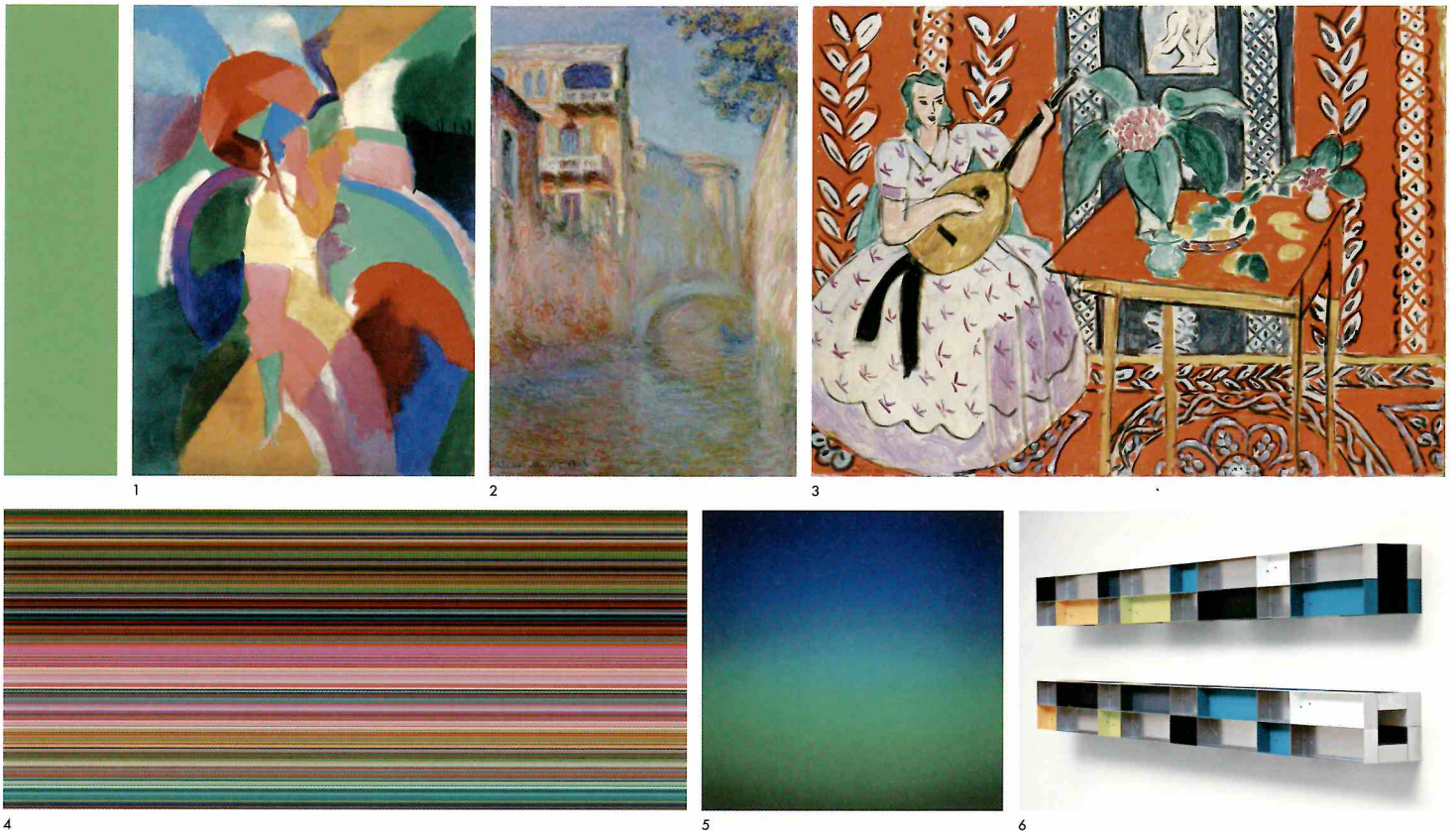
カラーズ ― 色の秘密にせまる
印象派から現代アートへ

2024.12.14 sat – 2025.5.18 sun

開館時間：9:00–17:00（入館は16:30まで）会期中無休 主催：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
ポーラ美術館 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285 TEL: 0460-84-2111（代表） www.polamuseum.or.jp

Opening Hours: 9:00–17:00 (Last admission 16:30) Open Daily Organizer: Pola Museum of Art, Pola Art Foundation
Pola Museum of Art 1285 Sengokuhara, Hakone, Kanagawa 250-0631

POLA MUSEUM
OF ART
POLA MUSEUM
OF ART



カラースー色の秘密にせまる 印象派から現代アートへ

現代社会の多様化や個性化により、ファッション、インテリアはもちろん、環境、健康、美容などの分野でも色彩の果たす役割が広がっています。一方、最も身近な存在となったスマートフォンには10億色以上の再現力があるように、いつしか私たちは膨大な色彩の世界に巻き込まれてしまっているとも言えます。

本展覧会は、近代から現代までの美術における「色彩」に注目し、色彩論や色を表現する素材との関係にふれながら、その役割についてあらためて考察するものです。チューブ入りの油絵具を巧みに扱い、さまざまな色彩によって視覚世界を再構築した19世紀の印象派や新印象派をはじめ、20世紀のフォーヴィスムの絵画や抽象絵画、そして色彩の影響によって観る者の身体感覚をゆさぶる現代アートにいたる近現代の色彩の美術史を、おもに絵画や彫刻、インスタレーションによって読み直します。

日々研究を重ね、独自の表現方法を編み出し、時代を表してきたアーティストたち。彼らが人生をかけて生み出した色彩の秘密に目を向けてみてください。その経験は、あなたの日々の暮らしに彩をもちたらしめてくれるでしょう。

The Secrets of Color from Impressionism to Contemporary Art

Due to the diversification and personalization of contemporary society, color has come to play an increasingly important role not only in fashion and interior design but also in fields such as the environment, health, and beauty. Meanwhile, as smartphones, an ever-present part of our lives, now have the ability to reproduce over one billion colors, we have become unknowingly engulfed in a vast world of color.

In this exhibition, focusing on color in art from the modern to the contemporary era, we reconsider the role of color while touching on subjects such as the relationship between color theory and the materials used to express color. This reinterpretation of the history of color in modern and contemporary art is based primarily on paintings, sculptures, and installations by artists such as the Impressionist and Neo-Impressionist painters of the 19th century who deftly manipulated tubes of oil paint to reconstruct a visual world with a wide range of colors; the Fauvists and abstract painters of the 20th century; and contemporary artists who altered the viewer's physical sensations through the effects of color. These artists, who conducted constant and extensive research, and strove to develop unique methods of expression, came to represent a given era. We now ask that you turn your attention to the secrets of color that they devoted their lives to revealing. This experience promises to bring color to your daily life.

1. ロベール・ドローネー《傘をさす女性、またはパリジェンヌ》1913年 Robert Delaunay *Woman with Umbrella or La Parisienne* 1913 2. クロード・モネ《サルテ・デ・リョー》1908年 Claude Monet *The Rio della Salute* 1908 [展示期間: 2025年1月下旬-5月18日] 3. アンリ・マ蒂斯《リュート》1943年 Henri Matisse *The Lute* 1943 4. ゲルハルト・リヒター《ストリップ》(1926-3) 2012年 Gerhard Richter *Strip* (1926-3) 2012 © Gerhard Richter 2024 (18062024) 5. 杉本博司《Opticks 048》2018年 Hiroshi Sugimoto *Opticks 048* 2018 © Hiroshi Sugimoto / Courtesy of Gallery Koyanagi 6. ドナルド・ジャッド《無題》(87-29 ステューダー) 1987年 Donald Judd *Untitled* (87-29 Studer) 1987 © 2016 Judd foundation / JASPAR, Tokyo B0772
表面: ベルナル・フリゼ《Ijo》(部分) 2020年
Face: Bernard Frize *Ijo* (detail) 2020 © Bernard Frize / ADAGP, Paris, 2024 Courtesy of the artist and Perrotin Photo: MENGQI BAO
※すべてポーラ美術館蔵 All works belong to the Pola Museum of Art.

関連イベント | Related Events

イベント情報は展覧会ウェブサイトをご覧ください。
See the exhibition website for event information.



同時開催 | Also on View

- ・ポーラ美術館コレクション選 (展示室4)
- ・新収蔵 ピカソ ヴォアラール連作 100 (展示室5)
※ 2025.2.27(木) は展示替のため展示室5のみ休室
- ・Masterpieces of the Pola Museum of Art (Gallery 4)
- ・PICASSO The Vollard Suite 100 (Gallery 5)
※ Gallery 5 is closed on Feb. 27 (Thu.), 2025 for change of exhibits.

次回企画展 | Upcoming Exhibition

ゴッホ・インパクト (仮称)
2025.5.31(土) - 11.30(日) (予定)
Van Gogh's Impact (Tentative title) May 31 (Sat.) - Nov. 30 (Sun.), 2025

アクセス | Access

・「小田原駅」より箱根登山線乗車。「箱根湯本駅」乗り換えで「強羅駅」下車後、無料送迎バスにて約8分。
詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。



・From Gora Station (Hakone Tozan Railway), you can take the Free Shuttle Bus directly to the museum (8 min.).
See the website for more information.

入館料 | Admission

大人2,200円 大学・高校生1,700円 中学生以下 無料 ※団体15名様以上割引
Adults: ¥2,200 University / High school students: ¥1,700
Junior high school students or younger: Free

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285

Tel: 0460-84-2111(代表)

1285 Sengokuhara, Hakone, Kanagawa 250-0631 www.polamuseum.or.jp

ポーラ美術館
公式SNSアカウント



POLA MUSEUM OF ART

ポーラ美術館

HAKENE RUN FES

6th 2025.4.19(土) START!



楽しさを競おう。

風光明媚(Scenic)なコースを自由に走る楽しさを。

Scenic
Freedom
Run!

より自由に、より環境に優しいイベント、第6回箱根ランフェス！
タイム測定なし、制限時間5時間で、自由に芦ノ湖スカイラインを走ろう！

箱根ランフェス 2025

▲ 自動車専用道路「芦ノ湖スカイライン」を封鎖して行われる唯一のイベント！ ●富士ビューランハーフ(約22Km) 6,000円 ●三国峠ラン(約9Km) 4,000円 ※学生割、地元割あり

エントリー受付中！ 主催：箱根ランフェス実行委員会 詳しくは公式サイトをご覧ください

箱根ランフェス 検索



※「CO2 ゼロ MICE®」の導入などカーボンニュートラルを目指したイベント運営を行います。環境配慮の観点からご来場は公共交通機関を推奨しています。※

箱根町に在住・在学・在勤の方は割引価格でエントリー！

●富士ビューランハーフ 約22km

一般料金▶6,000円 **地元割** 大人**5,000円** 学生**4,000円**

●富士ビューラン三国峠ラン 約9km

一般料金▶4,000円 **地元割** 大人**3,000円** 学生**2,000円**

※箱根町在勤、在学の方のご家族まで地元割は適用となります

※箱根町以外の居住の方は必ずご本人がご家族の勤務先や学校名をご記入ください ※その他詳細は公式 HP をご覧ください

お得な 地元割

ご利用ください

地元割の
お申込み方法

箱根ランフェス公式 HP に
リンクを設置しております "moshicom" のエントリー
ページから、地元割をクリック
して必要事項をご記入の
上お申し込みください。

楽しさを競おう。HAKONE RUN FES

エントリー受付中！



富士山を望む箱根の雄大な自然を舞台にしたエンターテインメントスポーツフェスティバル「箱根ランフェス 2025」開催決定！
「楽しさを競おう。」のコンセプトのもとスポーツの楽しさと自由さで箱根を楽しみ、自然環境に配慮をしたエコでサステナブルなスポーツフェスとして開催します。

- 大会名称 箱根ランフェス 2025
- 開催日程 2025 年 4/19 (土) ※雨天決行
- メイン会場 芦ノ湖キャンプ村(開場時間：9:00～16:00)

芦ノ湖畔の大自然に囲まれた「芦ノ湖キャンプ村」が箱根ランフェスのメイン会場。
富士ビューランの発着地としてだけでなく、グルメやアウトドアなどのコンテンツが充実したエンターテインメントヴィレッジとして来場者の皆様にお楽しみいただけます。(※随時発表予定)



富士ビューラン ハーフ／三国峠ラン

富士山や箱根の絶景を望む自動車専用道路「芦ノ湖スカイライン」を5時間封鎖して行われる風光明媚 (Scenic) なコースを自由に、ご自身のペースで走る Scenic Freedom Run !
箱根ランフェス名物・最高標高 1,028m、高低差約 300m のジェットコースターの様なコースですが、途中のエイドに加え、カフェなどの営業も行いトレッキング感覚で無理なくご参加頂けます。
制限時間をめいっぱい使えば、1 時間 5Km 程度の徒歩に近いペースでもハーフ完走が可能です。

■ タイム計測無しのファンラン

芦ノ湖スカイラインの絶景を楽しんでいただく目的のため、全てのランナーのタイム計測は行わず自由にランニングを楽しんでいただけます。約 22 km のコース内に 10 か所の給水所を設け、疲労や体調不良時にご休憩いただけるスペースも数多く設置いたします。全員ゴールを目指すイベントのため完走にこだわらず体力やペースに合わせ、自由に途中折り返しをしてゴールを目指していただけます。
また、関門制限時間を過ぎた場合は強制折返しとなりますので、係員の指示に従って安全に全員ゴールを目指しましょう。

🕒 10:00 ～ 15:00 ※段階的に関門封鎖時間を設定

- ① 富士ビューランハーフ 約 22Km 6,000 円 (学生割/地元割あり)
- ② 富士ビューラン三国峠ラン 約 9km 4,000 円 (学生割/地元割あり)
- ※合計 2,500 人定員
- ※小学生以上エントリー可能 (未成年者は親権者の同意・同伴が必要)

🎁 エントリー特典

■ シリコン製折りたたみコップ付

富士ビューランの給水所では環境配慮の観点から紙コップを廃止し、全てのランナーにポケットにも楽々収納できるシリコン製折りたたみコップを配布し飲料を提供します。 ※折りたたみ時サイズ：10×φ69mm

■ 会場 & 箱根町商品券 500 円

エントリーいただいた全ての方に、会場内の飲食ブースや箱根エリアの飲食店や施設で使える 500 円の商品券をプレゼントします。ラン終了後も会場や箱根を楽しみましょう！

■ 宿泊券などが当たる抽選会参加券

メインステージでランの後に行われる抽選会にもエントリーを頂いた皆様にご参加頂けます。箱根のお宿の宿泊券など豪華賞品も当たります！

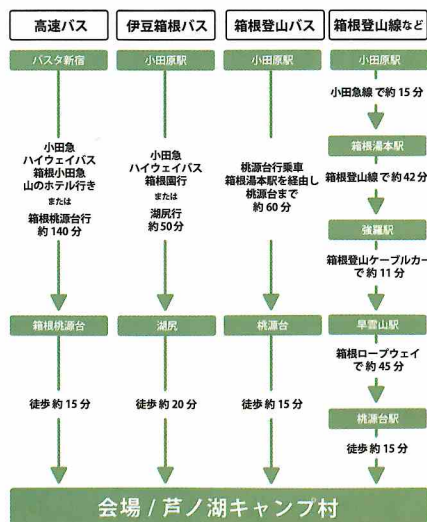
■ 有料荷物預り所を設置 (オプション・事前申し込み制)

ご参加されるランナーの方で、お荷物の預けをご希望される方は、事前申し込み制ではありますが荷物預りチケット (500 円) をご購入頂く形となります。
ただし、貴重品などはお預かりすることが出来ませんので、あらかじめご了承ください。
エントリーの際にオプションから忘れずにお申込みください。

🚗 アクセス

箱根ランフェス 2025 はスタート時間に余裕をもった来場と準備が可能な 10:00 とし、CO2 削減の観点から公共交通機関の来場を推奨させて頂いております。
専用駐車場のチケットや日帰りツアーなどの販売も予定しておりますので、追加情報をお待ちください。
会場周辺は一般道の為、違法駐車行為を見付けた場合は対象参加者の大会への参加資格を取消させていただきます。また、近隣の駐車場や道路への無断駐車は固く禁じます。
ご来場はお客様の自己責任となりますので、渋滞や交通機関のトラブル等によりスタートに間に合わない場合も、実行委員会では責任は負いませんので予めご了承ください。

※最新の情報は箱根ランフェス公式サイトにてご確認ください。



【箱根ランフェス実行委員会】 箱根町、箱根町教育委員会、箱根 DMO (一般財団法人箱根町観光協会)、箱根温泉旅館ホテル協同組合、箱根仙石原観光協会、箱根仙石原温泉旅館組合、裾野市、裾野市観光協会、神奈川県東地域県政総合センター、小田原箱根商工会議所、芦ノ湖スカイライン株式会社、株式会社小田急箱根、伊豆箱根鉄道株式会社、神奈川県タクシー協会小田原支部、FunSpace 株式会社、箱根町陸上競技協会、神奈川県連合読売会、読売新聞東京本社、株式会社 JTB、箱根プロモーションフォーラム、箱根園、星槎グループ、株式会社 JTB コミュニケーションデザイン、株式会社湘南よりみり新聞社

後援： 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

仙幼すすきのこ 11月

箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく・やさしく・たくましく

アウトドア体験

令和6年11月28日(木)

箱根町立仙石原幼児学園

11月も後半となりました。山が色づくと同時に、落ち葉も舞い始め、秋の深まりと同時に冬の訪れを感じています。先週は、箱根幼稚園でアウトドア体験をしました。4園の5歳児親子が参加し、午前中は、仙石原幼児学園と湯本幼児学園でした。6グループに分かれ、火起こし、野菜切り、炒める、煮るまでの工程を見て親子で体験しました。今年で3回目になる活動ですが、刃物や火を扱う怖さと共に、安全な使い方を学べるとても良い機会となっています。講師にアウトドアコーディネーターの小雀先生を招き、そのほかゴールドウインの社員、DMOの職員、町役場職員、栄養士、とたくさんの人が携わり行っています。天気にも恵まれ、アツアツの美味しいカレーを堪能しました。食事のあとは、芦ノ湖の園地を歩き、箱根関所を親子で散策しました。関所の遠見番所からみた芦ノ湖の景色は、素晴らしく箱根の美しさを改めて感じました。先月は、彫刻の森、ビジターセンター、ススキ高原、大湧谷と箱根をめぐってきました。紅葉シーズンで忙しいと思いますが、箱根の歴史や自然に触れ、家族で箱根の素晴らしさを改めて感じられる機会を作って頂き、箱根が大好きな子供たちを育てていきたいですね。

園小中合同研究会

12日は、箱根町教育研究会主催の園小中合同研究会を開催いたしました。年に1回、園、小、中の職員が集まり、授業を参観したあと、グループに分かれ研究協議を行います。今年は、各園が当番となり、仙小学区は、仙石原幼児学園が会場となりました。箱根中学校の先生が5人、仙石原小学校の先生が14人参観されました。子供たちは、知っている先生に会うと嬉しそうに「校長先生!」と声をかけ、話し合いの中でもいつもよりも元気いっぱいの姿を見せていました。参観の先生方から「子ども達が主体的に話しあい、思いを伝えあっている。」「椅子取りゲームで負けた子が頑張っている友達を応援する姿が良い」など、子ども達の成長を感じる姿をたくさん話して頂きました。「先生が話を聴ける環境を作っている」「先生が話すときに演技者になり、引き込まれるように子供が聴き楽しんでいる」「先生たちが子どもの話をじっくり聞いている。」「丁寧な関わり、認める、褒めることが子どもの自己肯定感を高めている」など職員にも貴重な意見を頂きました。これからも園・小・中で連携をとりながら、箱根町の子ども達の成長を12年間のスパンで、見守っていきたくと再確認致しました。14時降園のご協力ありがとうございました。

サファリパークに行ってきました!

芋ほり遠足が雨で中止になり、秋の遠足としてサファリパークに行ってきました。

バスでサファリゾーンを堪能したあとは、幼児クラスを縦割りに4グループに分かれて、散策しました。年長児がリーダーになりグループをまとめ、楽しく過ごしました。たくさんお話を聞いてあげてください。



コドモン導入開始します。

- ・12月2日より本稼働を始めるコドモンですが、今週25日より試行しています。登降園時には、お手数ですが、職員室前においてあるIパットにQRコードをタッチ打刻してください。
 - ・12月よりお迎え表が無くなります。コドモンにお迎え時間の入力をお願いします。
 - ・欠席のお知らせも事前にコドモンに入力できます。入力された方は、当日朝の連絡は不要です。
- ★現在行っていることは①登降園時の打刻②お迎え時間の登録③欠席の事前登録のみです。必ず行って下さい。その他順次増やしていく予定です。不明な点は職員室に連絡をお願いします。

お知らせ

★サンタフェスティバルを行います。

・日時 12月6日(金)9時半~11時半

・場所 各保育室及びホール

※開始時間は各年齢ごと違います。クラス便りを確認してください。

※ホールに全園児集まる時間がありますので、参加者は、各家庭2名までとさせていただきます。

★クリスマスコンサートを行います。

・日時 12月17日(火)10時~11時

・場所 幼児学園ホール

※仙石原在住の佐野先生、藤野さんのピアノ演奏と社会教育センターの田中さんによる絵本の読み聞かせを予定しています。保護者の皆様も是非素敵な演奏を聞きに来てください。





元箱根から見える富士山に積もった雪の白と湖の青とモミジの赤の3色のコントラストがとてもきれいです。そして、子ども達と一緒に湖畔を歩いているとたくさんの「オオバン」が目にとまり、冬の訪れを感じます。

9月の終わりに「こびとずかんのクロホウギョク」をきっかけに交流が始まった湯河原町立福浦幼稚園の年長児から電話がありました。クロホウギョクを大涌谷へ探しに行ったお礼と箱根幼稚園に行きたいという話に、さくら組の2人も大喜び。電話越しに互いの子ども達の興奮する声が響きます。「3月に会おうね」と約束して電話を切りましたが、その日が楽しみでなりません。今までは、電話や手紙でのやり取りで終わっていますから、実際に会うことができた時は、子ども達はどんな様子でしょうか？箱根に足を運んでくれる友達をどのように迎えるかこれから一緒に考えていきたいと思っています。

11月11日から新しい友達が入園しました。3歳のマハルザン・スバブ君です。ネパールから来日したばかりですが、幼稚園にあつという間に慣れて毎日笑顔で過ごしています。在園児も「スバブ君と友達になれた！」と大歓迎です。言葉はまだあまりわからないようですが、この時期の子ども達です。友達と遊びながら真似をして言ってみたり、先生の手を引いてやってほしいことを伝えたりしています。子ども同士は、言葉が通じないことは何の問題でもないようで、他の友達と変わらない姿のまま「箱根幼稚園の友達が増えたね！」と嬉しそうに関わっています。子ども達の言葉にはならないコミュニケーション力に感心し、同じ遊びを通して笑い合う姿にうらやましくも感じます。お弁当の時間には、「私、外国のごはん食べたことないな。」という声が聞こえました。いろいろなことに興味を持つ子ども達です。スバブ君の入園をきっかけに外国の文化にも興味が広がり楽しめる機会がもてると嬉しいです。

「箱根町童謡のつどい」と園小連携

箱根の森小学校からお招きをいただき、4、5歳児で「童謡のつどい」に伺いました。小学校に行くことが初めての4歳児は、「小学校には、何があるんだろう。よく見てこよう。どんなおもちゃがあるのかな？」とドキドキしているようでした。小学校に着くと、ちょうど昇降口にいた1年生が教室までの案内やトイレに一緒にいってくれるなどとても親切に声をかけてくれ、園児たちの緊張もほぐれたようです。

今回のつどいは「アルテ弦楽四重奏団」の方がクラシックから子どもに馴染みの曲までバイオリン・ビオラ・チェロの素敵な音色で聞かせてくださいました。「あれはバイオリンだね。」と楽器に興味を持ち、「もっと聞いてみたいよ。」の5歳児の言葉で、予定を変更して最後まで鑑賞させていただきました。事前にいただいたプログラムを見ながら箱根の森小学校の校歌も園で歌ってきたので、自信満々に歌い上げ、「誰か指揮をしてくれますか」の問いかけに「やりたい」といって手を挙げる姿に保育者の方が慌ててしまいました。演奏が終わると演奏者の方に駆け寄り「これどうやって作ったの？」などの質問をしていました。以前ギターに触れ、段ボールや木材でギターづくりをしたのが記憶にあったので、そんな質問になったのだと思います。幼いころからホンモノに触れることはとても大切なことだと今回も感じました。

幕間には卒園した小学生が声をかけに来てくれ、安心したり、小学生の鑑賞する姿を通して小学校の過ごし方も知ったようです。校内で出会う先生方には優しく声をかけていただき園児たちは親しみも感じました。今回だけでなく、就学までに何度か交流の機会を設け、子ども達は学校の様子を知り、場所や人に慣れていきます。

この他、職員間では互いの校内研究・園内研究に参加し合っています。互いに子どもを理解するだけでなく、保育者は授業での工夫や研究の進め方などを学び、小学校の先生方は遊びを通して何を子ども達は学んでいるか見取り考えを出し合います。

箱根町は、園小中学校が一貫した教育を目指し取り組んでいることや子どもの名前を言うのとどの先生でも分かり合え、長いスパンで成長を追うことができるのは教育の強みだと思います。

ゴールドウィンとの野外活動

箱根町がゴールドウィンと包括連携協定を結び始まった5歳児の野外活動も今年で3回目になりました。箱根町の5歳児が全員集まり、火起こしと調理体験を親子で行いました。IHが進み、調理の時にも火を見る機会が減っています。そんな環境の中で薪を使い自分たちで火をおこす体験はとても貴重です。最初にアウトドアコーディネーターの小雀陣二氏が火について話してくださいました。「火」は温かさや明るさを感じたり調理をするときに使うなど便利なものだけれど怖いものでもあること。そして、紙に火をつけると舞い上がってしまうが木はそうでないことなどを教えていただき、どうしたら大きな木に火が付くのかを見せてもらい親子で実際に火起こしをしてみました。木の組み方を間違えたり、一度にたくさん燃やすと煙ばかりでうまくつきません。火が燃え上がった瞬間は、「わっ」と言って後ずさりしたり煙さに目を細めたりし、自然と自分の身を守る行動をとっていました。火加減の調整は保護者の方が行い、親子が協力して出来上がったカレーとガトーショコラは特別においしかったようです。火や包丁は危険なもので避けがちですが、子どもは本物と向き合うときは真剣です。そして、「楽しさ」がないと学びにつながりません。今回の体験は、まさにそういったものになったと思います。

勤労感謝の日

子ども達の周りにはたくさんの方が関わってくださっています。「びょうきをなおしてくれてありがとう。」「いつもまもってくれてありがとう。」「はなうえをおしえてくれてありがとう。」「おうまさんをみせてくれてありがとう。」「あまちゃをのませてくれてありがとう。」「そんな言葉を添えて地域を回らせていただきました。回り切れていない方は申し訳ありません。いつも温かく園を支えてくださることに感謝申し上げます。



Happy Halloween! おかしをくれない
といたずらしちゃうぞ!!



地域の皆様
ありがとうございました。